

令和5年度 陸上養殖業の出荷数量について

1. 出荷数量

令和5年度、陸上養殖業により生産された水産物の合計出荷数量は **6,392** トンです。

(古くから河川、川沿い等で営まれている陸上養殖、及び養殖を営むにあたり大臣の許可が必要とされるうなぎ養殖を除く。)

単位：トン

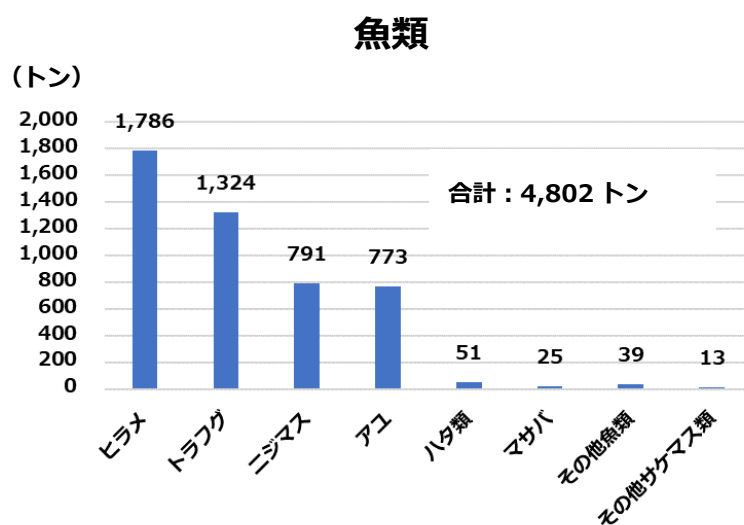
	魚類	貝類	藻類	その他	合計
令和5年度	4,802	15	657	919	6,392

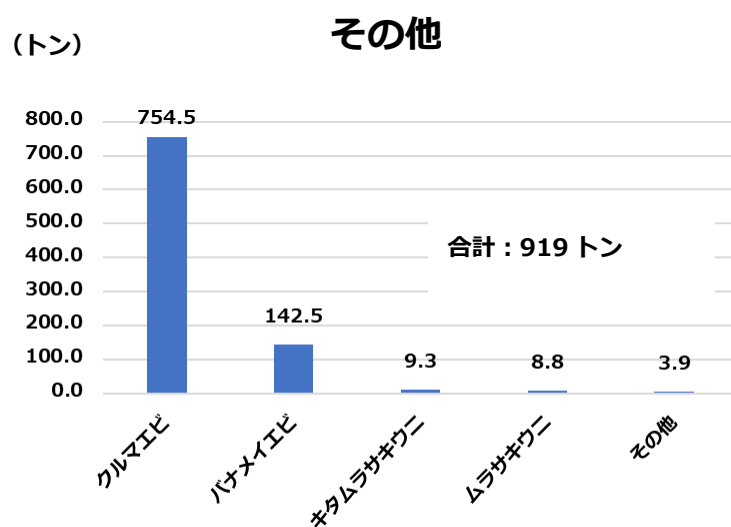
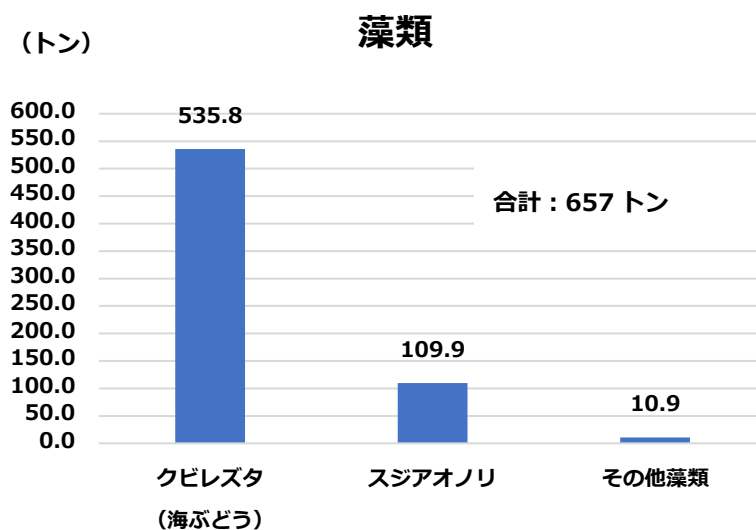
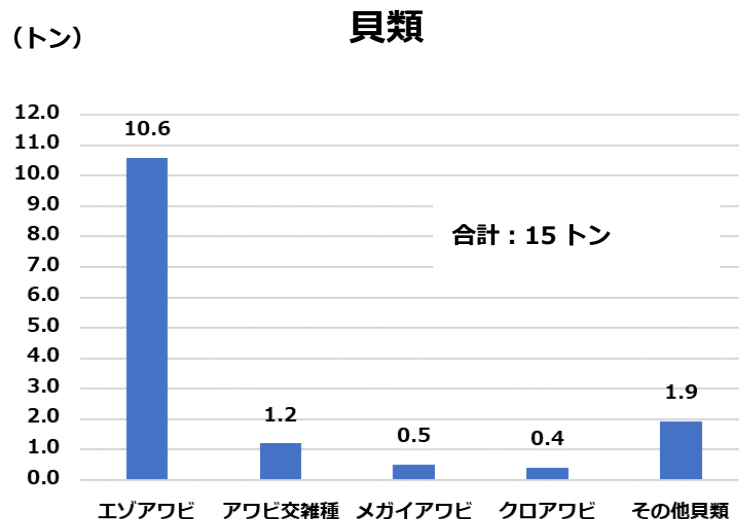
注：出荷数量については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

2. 養殖種類別の出荷数量

養殖種類別の出荷数量は、ヒラメ 1,786 トン、トラフグ 1,324 トン、ニジマス 791 トン、アユ 773 トン、クビレズタ（海ぶどう）536 トンと魚類が上位を占めています。

分野別にみると魚類ではヒラメ、トラフグ、貝類ではエゾアワビ、アワビ交雑種、藻類ではクビレズタ、スジアオノリ、その他ではクルマエビ、バナメイエビの順に多く、養殖種類ごとの出荷数量は以下のとおりでした。





注：この情報は、内水面漁業の振興に関する法律（平成 26 年法律第 103 号）第 29 条第 1 項に基づき報告されたものを水産庁で集計したものです。